

お客様へ

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みの上ご使用ください。その後は保管し、必要
なときにお読みください。

工事店様へ

この説明書は、必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。
内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく
可能性のあるもの

| | | | |
|----------|--|--------|--|
| 禁止 | <p>次のような場所には取り付けない 落下してけがをする原因になります。</p> <p>傾斜天井 変形天井 壁面</p> <p>補強のない天井 (ベニヤ板・石膏ボードなど)</p> <p>※この器具は水平天井専用です。</p> <p>凸凹のある天井 格子天井・サオブチ天井</p> | 禁止 | <p>次のような配線器具には取り付けない 火災・感電・落下してけがをする原因になります。</p> <p>ひび割れ 欠け 破損しているもの 斜めに取り付けられた配線器具 ケースウェイについているもの</p> <p>電源端子露出タイプ ぐらつくもの 配線だけのもの</p> <p>配線器具の交換が必要です。工事店や電器店にご依頼ください。 (配線器具交換には電気工事士の資格が必要です。)</p> |
| | <p>調光器と併用しない 調光器の取り外しが必要です。工事店や電器店にご依頼ください。(取り外しには電気工事士の資格が必要です。)</p> | | <p>本体のすき間から金属類など異物を入れない 感電・故障の原因になります。</p> |
| 必ず守る | <p>交流 100V で使用する 家電圧を食わせると加熱して火災や感電の原因になります。</p> | | <p>電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない 感電・ショート、発火の原因となります。</p> |
| 分解禁止 | <p>器具の改造や部品交換をしない 火災・感電・落下してけがをする原因になります。</p> | | |

●異常を感じたら、すぐに電源を切る 異常が収まったことを確認して、販売店またはお客様相談室にご相談ください。



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害
のみに結びつくもの

| | | | |
|----------|--|-----------|--|
| 必ず守る | <p>照明器具には寿命があり、設置して10年経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化が進行していますので、点検または交換してください。 点検せずに長期間使い続けると、火災・感電・落下する原因になります。 ◆1年に1回は点検してください。(「安全チェックシート」を参考に行ってください。)</p> | | |
| 禁止 | <p>●ストーブなど高温になるものを本体の真下に置かない</p> | 接触禁止 | <p>点灯中や消灯直後に本体に触らない やけどの原因となることがあります。</p> |
| | <p>●布や紙など燃えやすいものを本体にかぶせない 火災の原因となります。</p> | 水ぬれ禁止 | <p>浴室など湿気の多い場所や、屋外で使用しない この器具は、非防水です。そのため火災や感電する原因となります。</p> |

各部の名称

※ 部品がすべてそろっていることを確認してください。

【アダプター】

本体を外すとき、レバーを内側に押し、ツメを引っ込みます。

ツメ(緑)

取り外しボタン(赤)

天井の配線器具などから外すときは、押しながら回してください。

コネクター

常夜灯(内蔵)
※点灯した際に確認できます

【本体】

リモコン受光部

コネクター
アダプターのコネクターと接続します。

切換スイッチ
操作は「リモコンの準備」参照

プザースイッチ

電源ボックス

【センターカバー】

リモコン受光部窓

スライドボタン

【付属品】



リモコン



リモコンホルダー



お試し用
単4電池:2本



ホルダー
取付用ネジ

壁面スイッチの操作 (リモコンが何かの事情で使用できなくなった際にご活用ください)

壁面スイッチの操作で次のように点灯します。

全灯(100%) ⇨ 調光(70%) ⇨ 調光(30%) ⇨ 常夜灯(100%) ⇨ 切(0%)

- 壁面スイッチで上記点灯順序の操作を行う場合は、壁面スイッチを切って約 1 秒以内に再度壁面スイッチを入れることで、切り換えることができます。

【ご使用時の注意】

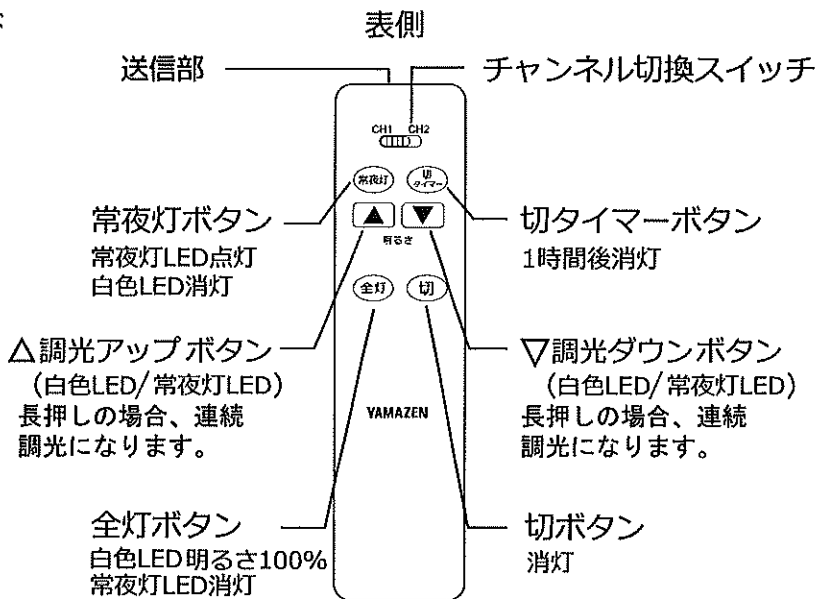
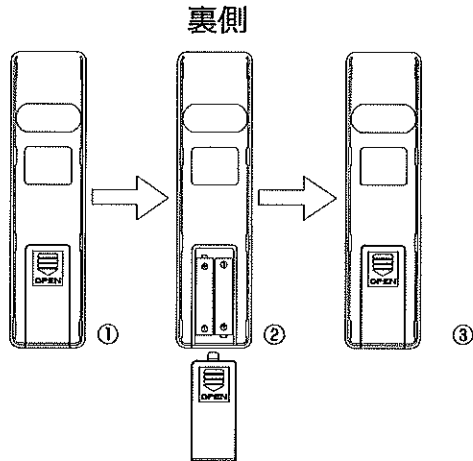
- リモコンで消灯しても壁面スイッチが入っていると待機電力(約1.2W)を消費します。長期間使用しない場合は、節電のため壁面スイッチを切ってください。

リモコンの準備

1. リモコンに電池を入れる

(付属の電池 2 本を入れてください。)

- ①フタを押さえながら矢印の方向にスライドさせて、取り外します。
- ②電池を図のような方向に入れます。
- ③元通りフタをします。



注意

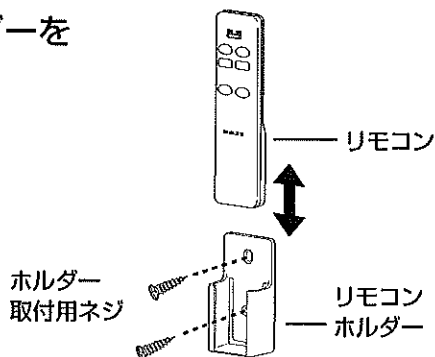
- 動作しにくくなったときは、新しい電池と取り替えてください。
- 種類の違う電池や新・旧を混ぜて使わないでください。
- 長期間使用しない場合は、必ず電池を取り外してください。
- 電池の寿命は約1年です。(ボタンを1日10回操作した場合)
使用する電池や条件により、1年未満で消耗することがあります。



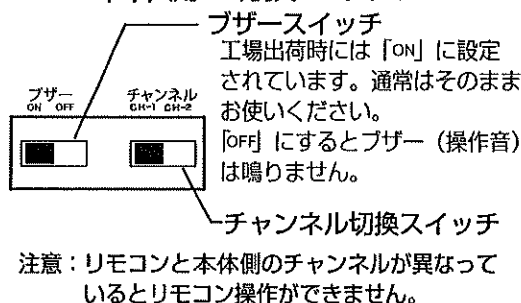
電池は乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。万一誤飲した場合は、すぐに医師に相談してください。

※その他、付属の電池に記載されている内容をよく読んでお取り扱いください。

2. リモコンホルダーを取り付ける



本体側の切換スイッチ



3. チャンネル設定をする

工場出荷時には、リモコンと本体ともにチャンネル「1」に設定されています。

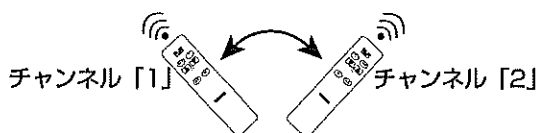
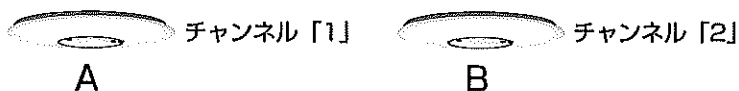
● 本体 1 台を操作する場合

リモコンと本体のチャンネルが同じであることを確認し、そのままお使いください。

● 本体 2 台を操作する場合

同じリモコンが付属している本体であれば、チャンネル設定することで 2 台の本体を 1 台のリモコンで別々に操作できます。

- ① 本体側のチャンネルを 1 台は「1」に、もう 1 台を「2」にする。
- ② チャンネル「1」に設定した本体を操作するときは、リモコンのチャンネルを「1」に合わせます。
チャンネル「2」に設定した本体を操作するときは、リモコンのチャンネルを「2」に合わせます。



注意








- ・リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- ・リモコンのボタンを 2 個以上同時に押さないでください。
- ・リモコンを落としたり、踏んだり、水などをかけないでください。

取り付けかた

準備 一天井の配線器具を確認してください

- 安全のため、必ず電源を切ってください。
- 配線器具の交換が必要な場合は、工事店や電器店にご依頼ください。
(交換には資格が必要です。)

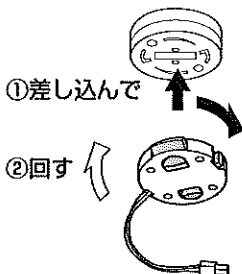
取り付けできる配線器具

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |
| 角型引掛シーリング | 丸型引掛シーリング | 丸型フル引掛シーリング | フル引掛ローゼット | 引掛埋込ローゼット | ローゼット |
|  警告 配線器具が十分な強度で取り付けられているか確認してください。 落下してけがをする恐れがあります。 | | | | | |

取り付け


1. アダプターを取り付ける

アダプターの引掛け金具を引掛けシーリングに取り付け、カチッと音がするまで時計回りに回してください。




確認してください

取り付け後、取り外しボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認してください。


 **警告** アダプターの取り付けは確実にこなってください。
取り付けが不完全な場合は、落下してけがの原因になります。

2. 本体を取り付ける


本体全体を持ってアダプターに合わせて1回または2回押し上げてください。




角型引掛シーリング



丸型引掛シーリング




丸型フル引掛シーリング



フル引掛ローゼット

2回押し上げる
〔取付後〕


ツメ(緑)が見える

 **警告**


アダプターの取り付けは確実にこなってください。
本体を確実に取り付けないと落下してけがの原因になります。

注意

- ・押し上げるときランプに無理な力をかけないでください。
- ・アダプターのコネクターをはさまないでください。



引掛埋込ローゼット



ローゼット

〔取付後〕 1回押し上げる

ツメ(緑)が見えない

取り付けかた

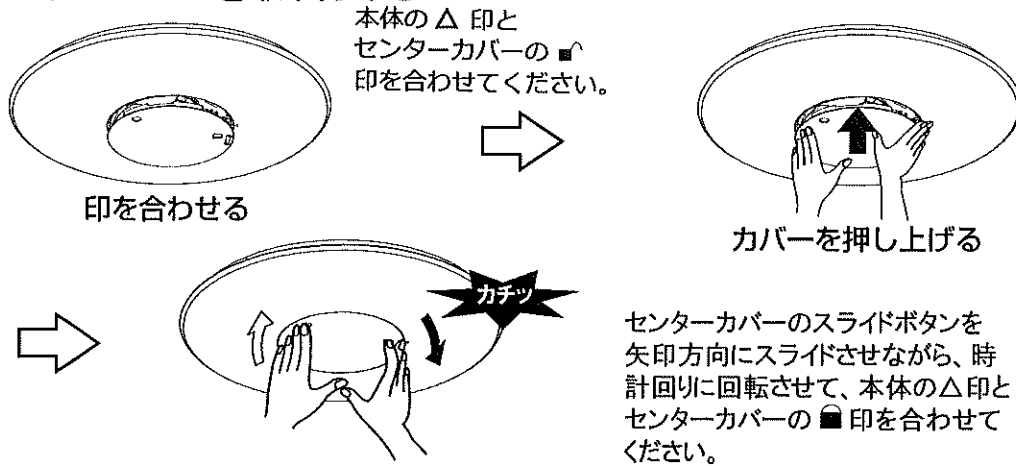
3. コネクターを接続する

アダプター側コネクターを本体側コネクターに
しっかり差し込んでください。



※コネクターには方向があります。
コネクターの○と□を合わせて差し込んでください。

4. センターカバーを取り付ける



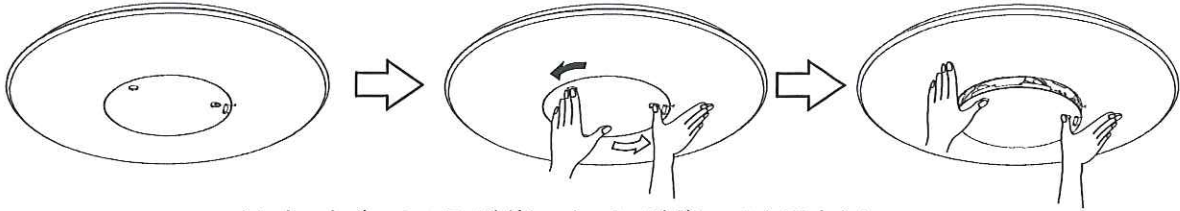
⚠ 注意

センターカバーが確実にはまっていないと落下してけがの原因になります。

取り外しかた

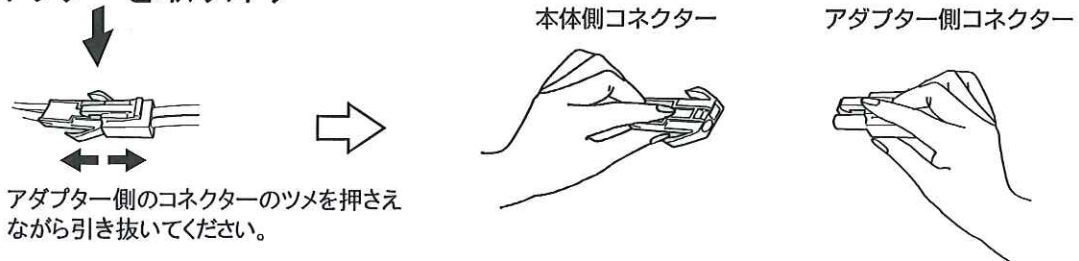
必ず電源を切って、本体が冷めてから取り外してください。

1. センターカバーを取り外す



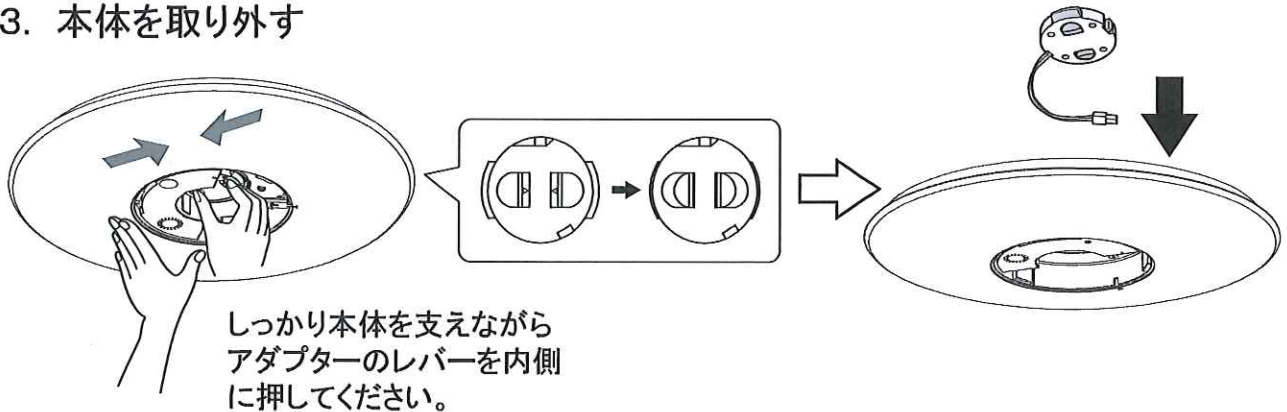
センターカバーのスライドボタンをスライドボタンの矢印方向にスライドさせながら、反時計回りに回転させて本体の△印とセンターカバーの■印を合わせて外してください。

2. コネクターを取り外す



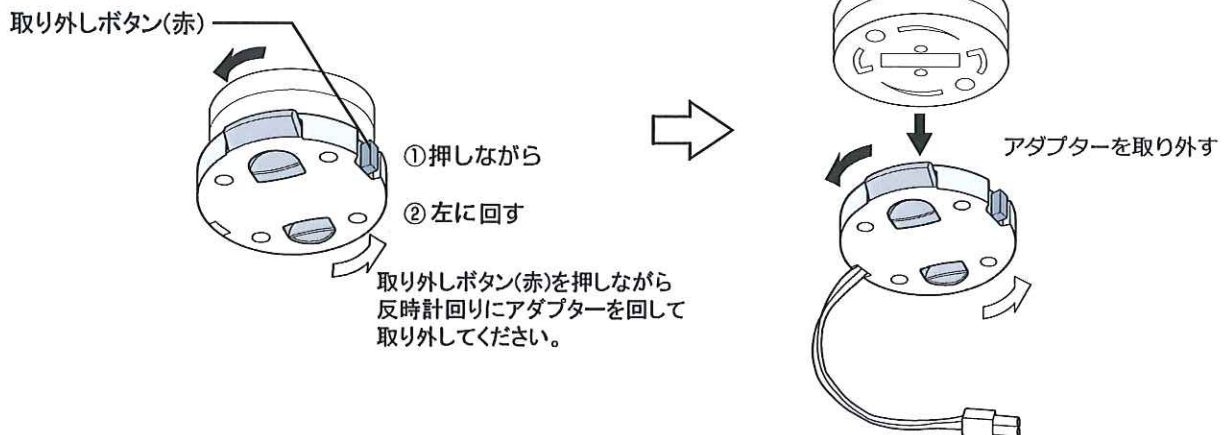
アダプター側のコネクターのツメを押さえながら引き抜いてください。

3. 本体を取り外す



※ しっかり本体を支えないと、製品が落下し、ケガや製品破損の原因となることがありますので、ご注意ください。

4. アダプターを取り外す



取り外しボタン(赤)を押しながら反時計回りにアダプターを回して取り外してください。

リモコン操作

1. 点灯(消灯状態からの操作)



①常夜灯LEDが点灯します。(調光100%状態)

②白色LEDが点灯します。(調光5%状態)

※真っ暗な状態から急に明るくしたくない場合などにご活用ください。

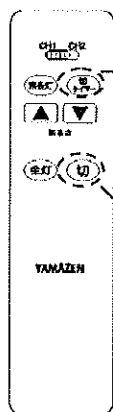
③白色LEDが点灯します。(調光100%状態)

※壁スイッチがONになっていることをご確認ください。

④(全灯) は、どの調光状態からでも白色LEDを調光(100%)で点灯させることができます。

⑤(常夜灯) は、どの調光状態からでも常夜灯LEDを調光(100%)で点灯させることができます。

2. 消灯



①タイマー動作ONの後、1時間後に消灯します。

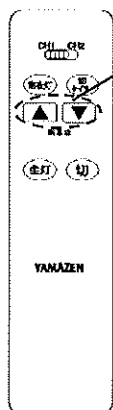
タイマー解除は(切) か (常夜灯) を押してください。

(常夜灯) で解除した場合、長いブザー音が鳴ります。

本体スイッチでブザー音OFFに設定されている場合は音は鳴りません)

②どのような点灯状態からでも、完全に消灯します。

3. 調光



白色LEDは20段階(5%ステップ)、常夜灯LEDは5段階(20%ステップ)で明るさを調整できます。

長押しをすることで短い間隔で明るさを切り替えることができます。(長押し中にブザー音は鳴りません)

※(▼)では白色LEDを調光(5%)、常夜灯LEDを調光(20%)まで変えることができますが、消灯はできません。

お手入れ

必ず電源を切って、本体が冷めてから取り外してください。

- 明るく安全に使用していただくために、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃・点検をしてください。ダイニングやキッチンなどの汚れやすい場所は、年に4回程度を目安にして清掃を行ってください。
- 汚れは乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭き取って、その後乾拭きしてください。
- リモコンの送信部はほこりなどで汚れると、効きにくくなります。定期的にお手入れを行ってください。

注意

シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤などをかけない
変色や破損の原因になります。

仕様

| | | | |
|------|------------------|-------|--------------|
| 電 源 | AC100V 50/60Hz | 本体 重量 | 約2.7kg |
| 本体寸法 | Φ520mm×59mm | 使用ランプ | 発光ダイオード |
| 消費電力 | 48W ※ 待機電力：約1.2W | 調 光 | 20段階(常夜灯5段階) |

- 仕様は予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

| こんなとき | 処 置 | お調べ下さい |
|------------------|---|--|
| 点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> ●コネクターがゆるんでいませんか。 →確実に取り付けてください。 ●壁面スイッチを切っていませんか。 →壁面スイッチを入れてください。 | 5 ページ 2 ページ |
| リモコンの操作 がきかない | <ul style="list-style-type: none"> ●壁面スイッチを切っていませんか →壁面スイッチを入れてください。 ●電池は入っていますか。 →単4電池2本を入れてください。 ●電池が消耗していませんか。 →新しい電池をご用意ください。 ●リモコンと器具との間に障害物 がありませんか。 →障害物を移動させるか、 避けてください。 ●リモコンと器具のチャンネルは 合っていますか。 →リモコンのチャンネルを変更して 操作してください。 ●送信部が汚れていませんか。 →柔らかい布で拭いてください。 | 2 ページ 3 ページ - - 3 ページ 3 ページ |
| いつもより 暗い | <ul style="list-style-type: none"> ●壁面スイッチ機能により調光 動作した可能性があります。 →壁面スイッチ一度切り、10秒ほど 待ってから入れてください。 | 2 ページ |
| ジーという 音がする | <ul style="list-style-type: none"> ●LEDに入れる電流を調光のために制御していることにより ます(正常な動作です)。 | - |
| 勝手に 点灯する | <ul style="list-style-type: none"> ●壁スイッチをつけたまま にしていませんか。 →リモコンで消灯している場合、 停電後電気が復旧した際に全灯 動作します。 | 2 ページ |

安全チェックシート (住宅用照明器具)



- 安全のために1~2年に1回は点検をおすすめします。
あらかじめ点検時期を決めておき、忘れないようにしてください。
- 下欄の安全項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に✓印を記入し、それぞれの処置に従ってください。

No.1

| 安全点検項目 | 点検年月 | 点検結果 | | | | | 処置 ✓印がある場合はそれぞれ処置してください。 |
|---------------------------|------|------|---|---|---|---|---|
| | | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | |
| 1. スイッチを入れても、点灯しないときがある | | | | | | | 危険な状態のため、 すぐに使用を中止し 新しい器具に交換し てください。 |
| 2. プラグ、コード、本体を動かすと点滅する | | | | | | | |
| 3. プラグ、コードが異常に熱い | | | | | | | |
| 4. こげくさい臭いがする | | | | | | | |
| 5. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある | | | | | | | |
| 6. コードや配線部品に傷み、ひび割れ、変形がある | | | | | | | |
| 7. 器具取付部に変形、がたつき、ゆるみがある | | | | | | | |
| 1. 購入後、10年以上経過している | | | | | | | 危険な状態になって いることがあるため、 すぐに使用を中止し 新しい器具に交換す るか、継続的に点検 してください。 |
| 2. 点灯するまで時間がかかる | | | | | | | |
| 3. カバーなどに変色、変形、ひび割れがある | | | | | | | |
| 4. 塗装面に膨れ、ひび割れ、さびが出ている | | | | | | | |

No.2 ※6回目以降の点検はこちらの表をご活用ください。

| 安全点検項目 | 点検年月 | 点検結果 | | | | | 処置 ✓印がある場合はそれぞれ処置してください。 |
|---------------------------|------|------|---|---|---|---|---|
| | | ／ | ／ | ／ | ／ | ／ | |
| 1. スイッチを入れても、点灯しないときがある | | | | | | | 危険な状態のため、 すぐに使用を中止し 新しい器具に交換し てください。 |
| 2. プラグ、コード、本体を動かすと点滅する | | | | | | | |
| 3. プラグ、コードが異常に熱い | | | | | | | |
| 4. こげくさい臭いがする | | | | | | | |
| 5. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある | | | | | | | |
| 6. コードや配線部品に傷み、ひび割れ、変形がある | | | | | | | |
| 7. 器具取付部に変形、がたつき、ゆるみがある | | | | | | | |
| 1. 購入後、10年以上経過している | | | | | | | 危険な状態になって いることがあるため、 すぐに使用を中止し 新しい器具に交換す るか、継続的に点検 してください。 |
| 2. 点灯するまで時間がかかる | | | | | | | |
| 3. カバーなどに変色、変形、ひび割れがある | | | | | | | |
| 4. 塗装面に膨れ、ひび割れ、さびが出ている | | | | | | | |

上記点検項目以外でも異常がある場合は、販売店やお客様相談窓口にご相談ください。

× ㄗ

メ 毛